

年金記録確認茨城地方第三者委員会第四部会（第95回）議事要旨

1. 日 時 平成24年7月3日（火）午後1時30分～2時45分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

（委員）木名瀬部会長、井原部会長代理、荒木委員、大貫委員

（事務室）白金室長、佐藤室次長、大和田総務班長ほか

4. 議 題

（1）申立事案の審議

（2）あっせん案等の審議

（3）その他

5. 会議経過

（1）日本年金機構茨城事務センターから転送された事案13件について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

（2）部会として、厚生年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案2件について、決定するとともに、国民年金事案3件及び厚生年金事案1件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

（3）部会として、厚生年金事案2件について脱退手当金の支給記録の訂正の必要はないと判断した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

（4）次回は、平成24年7月24日（火）午後1時30分から開催することとなった。

〔 文 責 : 事 務 室 〕
〔 後日修正の可能性あり 〕

年金記録確認茨城地方第三者委員会第一部会（第123回）議事要旨

1. 日 時 平成24年7月6日（金）午後1時28分から2時30分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

（委員）杉下部会長、小野部会長代理、大貫委員、神長委員
（事務室）白金室長、佐藤室次長、大和田総務班長ほか

4. 議 題

- (1) 申立事案の審議
- (2) あっせん案等の審議
- (3) その他

5. 会議経過

(1) 日本年金機構茨城事務センターから転送された事案12件について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

(2) 部会として、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件及び厚生年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案2件について、決定するとともに、国民年金事案3件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

(3) 部会として、厚生年金事案1件について脱退手当金の支給記録の訂正の必要はないと判断した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

(4) 次回は、平成24年7月27日（金）午後4時から開催することとなった。

〔 文 責 : 事 務 室 〕
〔 後日修正の可能性あり 〕

年金記録確認茨城地方第三者委員会第二部会（第115回）議事要旨

1. 日 時 平成24年7月10日（火）午前9時25分～10時40分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

（委員）松崎部会長、齋藤部会長代理、大谷委員、飛田委員
（事務室）白金室長、佐藤室次長ほか

4. 議 題

- (1) 申立事案の審議
- (2) あっせん案等の審議
- (3) その他

5. 会議経過

(1) 日本年金機構茨城事務センターから転送された事案10件について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

(2) 部会として、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件について、決定するとともに、国民年金事案2件及び厚生年金事案2件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

(3) 次回は、7月24日（火）午前9時30分から開催することとなった。

〔 文 責 : 事 務 室 〕
後日修正の可能性あり

年金記録確認茨城地方第三者委員会第二部会（第116回）議事要旨

1. 日 時 平成24年7月24日（火）午前9時25分～11時

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務局 委員会室

3. 出席者

（委員）松崎部会長、齋藤部会長代理、大谷委員、飛田委員
（事務局）白金室長、佐藤室次長、大和田総務班長ほか

4. 議 題

- (1) 申立事案の審議
- (2) あっせん案等の審議
- (3) その他

5. 会議経過

(1) 日本年金機構茨城事務センターから転送された事案9件について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

(2) 部会として、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案3件について、決定するとともに、国民年金事案1件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

(3) 次回は、8月28日（火）午前9時30分から開催することとなった。

〔 文 責 : 事 務 室 〕
〔 後日修正の可能性あり 〕

年金記録確認茨城地方第三者委員会第四部会（第96回）議事要旨

1. 日 時 平成24年7月24日（火）午後1時20分～2時20分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

（委員）木名瀬部会長、井原部会長代理、荒木委員、大貫委員
（事務室）白金室長、佐藤室次長、大和田総務班長ほか

4. 議 題

- (1) 申立事案の審議
- (2) あっせん案等の審議
- (3) その他

5. 会議経過

(1) 日本年金機構茨城事務センターから転送された事案9件について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

(2) 部会として、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件について、決定するとともに、国民年金事案1件及び厚生年金事案2件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

(3) 次回は、平成24年8月7日（火）午後1時30分から開催することとなった。

〔 文 責 : 事 務 室 〕
〔 後日修正の可能性あり 〕

年金記録確認茨城地方第三者委員会第一部会（第124回）議事要旨

1. 日 時 平成24年7月27日（金）午後4時から5時10分

2. 場 所 年金記録確認茨城地方第三者委員会事務室 委員会室

3. 出席者

（委員）杉下部会長、小野部会長代理、大貫委員、神長委員

（事務室）白金室長、佐藤室次長、大和田総務班長ほか

4. 議 題

（1）申立事案の審議

（2）あっせん案等の審議

（3）その他

5. 会議経過

（1）日本年金機構茨城事務センターから転送された事案14件について審議を行った。

審議に当たっては申立事案それぞれについて、申立期間の長さ、配偶者・同居親族の納付状況等の関連資料、周辺事情として、何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合考慮し申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について、議論が行われた。

（2）部会として、国民年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案2件及び厚生年金保険料の納付記録の訂正の必要があるとのあっせん案1件について、決定するとともに、国民年金事案6件及び厚生年金事案1件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

次回においても、引き続き、申立事案の審議及びあっせん案等の審議を継続することとされた。

（3）次回は、平成24年8月3日（金）午後1時30分から開催することとなった。

〔 文 責 : 事 務 室 〕
〔 後日修正の可能性あり 〕